

2020年4月20日  
日本郵便株式会社

## 特殊切手「伝統色シリーズ 第4集」の発行

日本郵便株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長 衣川 和秀）は、日本人が四季折々の日常生活の中で継承してきた日本の伝統色を題材とした、特殊切手「伝統色シリーズ 第4集」を発行します。

なお、本シリーズは四季をテーマに発行しており、第4集では「夏」をメインテーマとしています。第1集「秋」から始まり、今回の第4集「夏」で四季を一周することとなります。

### 1 発行する郵便切手の内容

名 称	伝統色シリーズ 第4集	
発 行 日	2020年6月19日（金）	
種 類	63円郵便切手（シール式）	84円郵便切手（シール式）
切 手 画 像	別紙のとおり	
シ ー ト 構 成 ・ 意 匠		
	(1) 桑の実色／桑の実 (2) 深緑／苦瓜 (3) 水浅葱／ラムネ瓶 (4) 金赤／金魚 (5) 莓色／かき氷 (6) 乳白／氷菓子 (7) 豌豆緑／豌豆 (8) 翡翠色／翡翠 (9) 石竹色／石竹の花 (10) 薔薇色／薔薇の花	(1) 紺青／色硝子 (2) 濃藍／藍染の団扇 (3) 鬱金色／カレー (4) 小麦色／麦藁帽子 (5) 漆黒／鵜飼 (6) 薄水色／海月 (7) 紺碧／入道雲 (8) 玉蜀黍色／玉蜀黍 (9) 向日葵色／向日葵 (10) 焦茶／昆虫
売 価	630円（シート単位で販売します。）	840円（シート単位で販売します。）
小 切 寸 法	縦 25.5 mm × 横 21.5 mm	
印 面 寸 法	縦 22.5 mm × 横 18.5 mm	
シ ー ト 寸 法	縦 67.5 mm × 横 187.0 mm	
助 言 ・ 監 修	一般財団法人 日本色彩研究所	
切 手 デ ザ イ ン	星山 理佳（切手デザイナー）	
版 式 刷 色	オフセット6色	
発 行 枚 数	900万枚（90万シート）	3,000万枚（300万シート）
販 売 場 所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 全国の郵便局など</li> <li>・ 「郵便局のネットショップ」<sup>(注)</sup></li> <li>・ 銀座郵便局での郵便振替による通信販売</li> </ul>	

## 2 発行する郵便切手のデザインについて

### 【63 円郵便切手】

#### (1) 桑の実色

熟した桑の実の暗い紫色に由来する色名です。桑の実で染めた色くわぞめを「桑染」と呼ぶこともありますが、その場合の色は樹皮や根皮で染めた薄い茶褐色となります。

#### (2) 深緑

一年中緑をたたえる常緑樹の葉の濃い緑色などを指すときに使われます。対応する英色名にエバークリーンがあり、「色褪せない」、「不朽の」という意味にもなります。

#### (3) 水浅葱

藍染の染料を水で薄めて染めたような、緑みを帯びた淡い水色のことです。藍染はその濃さによって色名が変わり、水浅葱は最も薄い「甕覗」かめのぞきよりもわずかに濃い色にあたります。

#### (4) 金赤

黄みがかかった赤ですが、朱色から赤まで幅のある色名です。江戸時代のガラス工芸において、赤の発色に金粉を使用したことからそう呼ばれます。

#### (5) 莓色

熟したイチゴの実のような、やや紫みをおびた赤色です。明治初期から使われています。

#### (6) 乳白

牛乳のようにわずかに黄みを帯びた白色です。日本の色名には動物に由来したものは少なくねずみいろ とまいろ ひわいろ（鼠色、鴝色、鶺鴒色など）、珍しい色名です。

#### (7) 豌豆緑

英色名の「ピーグリーン pea green」の訳名で、エンドウマメ (pea) のような淡い黄緑色の色名です。

#### (8) 翡翠色

半透明な青みの緑色の宝石の翡翠ひすいの色に由来します。水辺に生息するカワセミはその美しい羽が翡翠の色をしているため、「翡翠」と書いてカワセミと読みます。

#### (9) 石竹色

唐なでしこともいわれる、撫子なでしこによく似た中国原産のセキチクの花のようなピンク色です。葉が竹の葉の形に似ているので石竹と名づけられたといわれています。

#### (10) 薔薇色

赤系の薔薇ばらの花のような紫みのある赤で、「そうびいろ」とも読みます。薔薇ばらが日本に伝わったのは古いのですが、色名は明治以降に使われるようになったそうです。

### 【84 円郵便切手】

#### (1) 紺青

群青ぐんじょうと同じく、アズライトという鉱物を原料とする顔料で、色が濃く冴えた紫みのある青色のことをいいます。

#### (2) 濃藍

藍染の色は日本の代表的な色として生活の中に定着しています。濃藍こいあいはその中でも最も濃く暗い青色になります。

#### (3) 鬱金色

ショウガ科の鬱金草うこんそうの根で染めた、やや赤みを帯びた黄色の色名です。鬱金うこんは黄色い染料となるほか、ターメリックとしてカレーなどのスパイスに用いられます。

(4) 小麦色

小麦の穀粒のような黄みのある薄茶色。日焼けした健康的な肌の色の形容によく使われます。

(5) 漆黒

黒塗りの漆器のような深く艶のある黒のことで、黒の中でも最も暗い色です。引き込まれそうな暗闇のことを「漆黒の闇」と呼ぶことがあります。

(6) 薄水色

水色をさらに薄くしたような淡い青緑色の色名です。透明で澄んだ水の印象が感じられます。

(7) 紺碧

「紺碧の海」、「紺碧の空」などの表現に用いられるように、真夏の海や空のように深く透明感のある青を表す色名です。

(8) 玉蜀黍色

熟したとうもろこしの実の色のような、やや赤みを帯びた黄色です。

(9) 向日葵色

夏に咲くヒマワリの花の色のような鮮やかな黄色です。文明開化以降に生まれた比較的新しい色名です。

(10) 焦茶

物が焼け焦げたような黒みを帯びた茶色です。江戸時代に流行った茶系の色は「四十八茶」と呼ばれ、焦げ茶はその中でも最も暗い茶色です。

### 3 その他

通信販売などの販売概要、郵趣のための記念押印サービスについては、弊社 Web サイトでお知らせします。

#### 【注釈】

(注) 「郵便局のネットショップ」への掲載は、2020年6月19日（金）の予定です。

#### 【お客さまのお問い合わせ先】

日本郵便株式会社

お客様サービス相談センター

0120-2328-86（フリーコール）

携帯電話から 0570-046-666（有料）

<受付時間 平日 8:00~21:00

土・日・休日 9:00~21:00>